

新スポーツ水中ホッケーを行いました

6月10・11日の水泳部の練習では、国内では珍しいスポーツ：水中ホッケーを行いました。水中ホッケーは、シュノーケル、フィンを身に付け、水底に沈むパックをスティックで運びゴールを目指すスポーツです。なかなか聞きなれないスポーツですが、国内では、毎年日本選手権が開催されるほか、世界規模で2年に一度、アジア選手権や世界選手権が開催され、世界中に広まっているスポーツです。本校の水泳部では、顧問の荻原が日本選手権での優勝や代表選手としてアジア選手権に出場していることもあり、部活の練習に取り入れています。

競技中は、声によるコミュニケーションが出来ないことや限られた視野の中で仲間と連携しなければならず、高い状況判断力やチームワークが必要となってきます。また、潜水を繰り返すことにより、競技に夢中になるうちに肺活量や持久力のトレーニングをすることが出来ます。

現在、国内での高校生チームは、まだ無く、世界大会出場を目指し、練習に臨みます！！

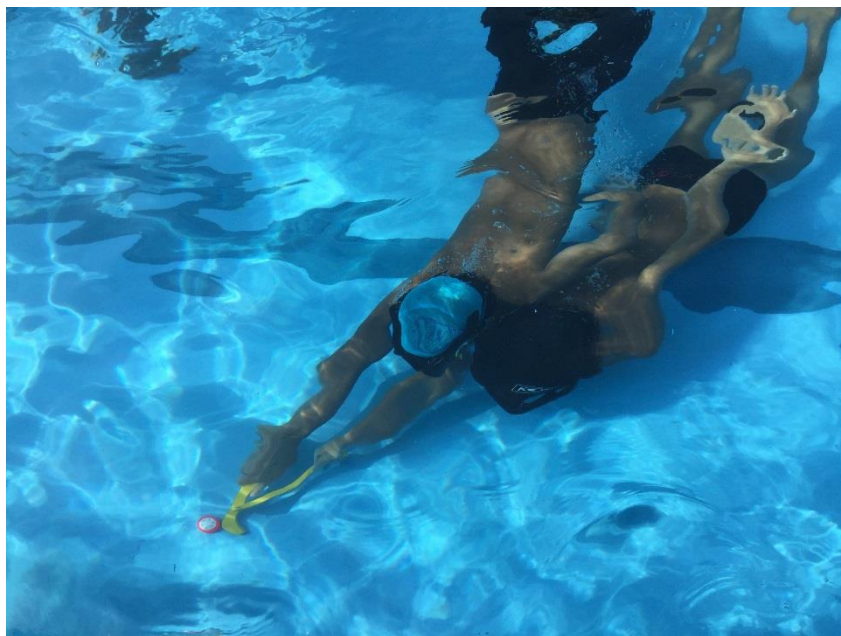


写真1. 競技の様子 スティックでパックを取り合いながらゴールに向かって泳いでいきます。



写真2. みんなシュノーケルを上手く使いこなせるようになりました。



写真3. 水中ホッケーのパック、スティック、グローブ